

昨年、塩尻市は何にいくらお金を使ったのか!?

9月定例会

平成17年度決算などの

審議を行う!

8月23日
～9月14日

- ◆ 平成17年度一般会計決算ほか、8つの特別会計決算及び3つの事業会計決算を認定
- ◆ 塩尻市農産物加工所設置に伴う新たな条例制定のほか3件の条例改正案を審議

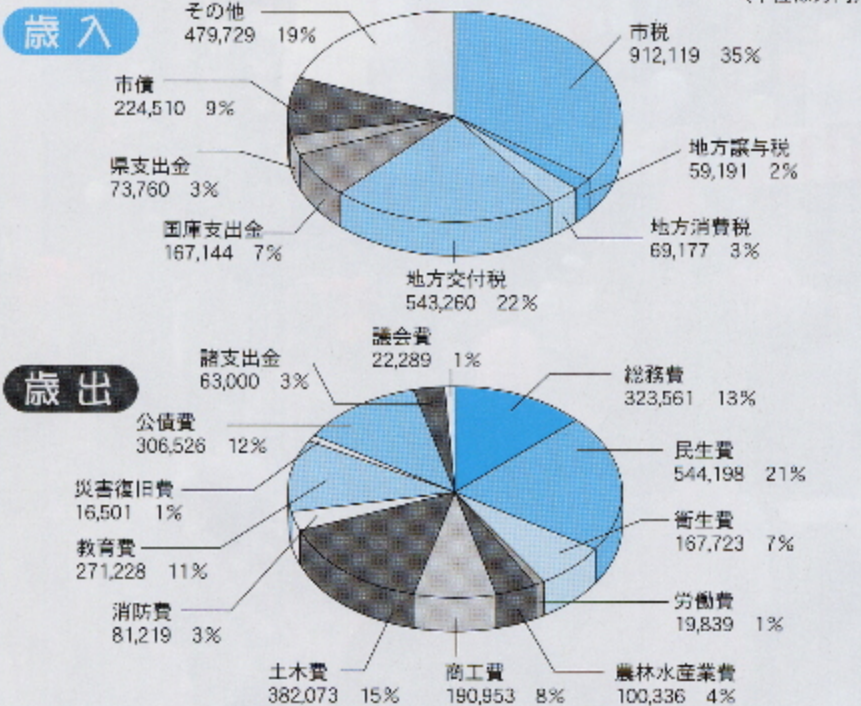
平成17年度塩尻市一般会計決算 概要

17年度歳入総額	252 億 5,889 万 0,878 円
// 歳出総額	248 億 9,446 万 2,366 円
差引額	3 億 6,442 万 8,512 円
この差額のうち18年度に繰越すべき額 (4,047万8,036円) を引くと・・・	

実質収支額 3 億 2,395 万 0,476 円 となる。
 16年度の実質収支額は1億8,880万1,622円だったので、17年度単年の収支は1億3,514万8,854円の黒字となる。
 しかし、将来のための「財政調整基金」の積立額と、これまでの取崩額を加減すると、662 万 4,990 円の赤字決算であった。

塩尻市の財政力指数(*)17年度 0.634(前年度比-0.048)
 16年度 0.682
 15年度 0.706 年々下降している
 (*財政力を判断する指数、1に近いほど財政に余裕があるとされる)

平成17年度塩尻市一般会計決算の内訳と構成比 (概要)



1・3が決算関係議案

9月定例会は、8月23日開会し、市長から34件の議案が提出され、そのうち決算議案が12件を占め、平成17年度の財政状況について、慎重な審議を行いました。

また最終日には、議員提出議案として、市議会へ陳情のあった私立高校への公費助成に関する意見書の審議を行いました。
 ◇一般質問の要旨は4ページを各議案の議決結果は、9ページを御覧下さい◇

4件の条例案件を可決

9月定例会では、4件の条例案件が提出され、1件の新たな条例制定と3件の条例改正案が提出され、いずれも可決されました。

○塩尻市農産物加工所条例
 柿沢の旧上柿沢保育園に塩尻市農産物加工所を設置することに伴い、使用の許可、使用料等、必要な事項を新たに定めるもの。
 ○塩尻市国民健康保険条例の一部

を改正する条例

「国民健康保険法」の改正などに伴い、必要な改正をするもの。
 ●70歳以上の者で一定の額以上の所得のあるものの一部負担金割合を2割から3割とする。
 ●出産育児一時金の支給額を30万円から35万円に引き上げる。

○塩尻市非常勤消防団員に係る退職償金の支給に関する条例等の一部を改正する条例
 「消防組織法の一部を改正する法律」が6月から施行されたことに伴い、必要な改正をするもの。



永井泰仁 議員
(無所属)
広丘野村

市議会議員補欠選挙結果

欠員に伴う市議会議員補欠選挙は、9月17日に告示され、1人の欠員に対し2人が立候補し、9月24日に投票が行われた結果、永井泰仁氏が当選しました。
 なお、補欠選挙のため任期は、他の議員と同じく平成19年4月29日までとなっております。



○塩尻市駐車場事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
 大門駐車場の利便性向上を図るため、使用時間及び使用料について必要な改正をするもの。